

# 安全に関する改善提案

記入日: 06 年 04 月 日  
 (所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

設計・施工区分	工 種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類
施工	コンクリートダム堤体工	墜落・転落, 交通災害	設備	高所作業

**改善の概要:**  
 (ケーブル)クレーンでダムコンクリートを運搬するバケツは通常、縦型である。これを横型の水平バケツにすることで、ダンプトラックから平場で直接荷受けできるようになり、構台設置工事が不要になる。また左右岸どちらからでも供給できるため、堤体内の飛来落下の安全性も向上する。運搬も通常の

<b>メリット:</b> バケツ着床台や構台の設置撤去作業が不要 狭い場所でのバケツ清掃作業から解消される ハイダンプなどの特殊加工車両が不要で、一般道を走行できる	<b>デメリット:</b> 幅が広くなるため、風の影響を受けやすい バケツ費用が別途必要 左右岸どちらからでも荷受けできる
---	--

**改善前** (略図または写真)



ケーブルクレーン打設において、ダンプトラックからバケツにコンクリートを移し替えるため、堤体斜面部に張り出し構台を設置して地下部にバケツ着床台を設けている。構台の設置・撤去作業、バケツの洗浄作業、荷こぼれコンクリートの清掃作業などが必要である。供給側が片岸に限定されるため、対岸側のコンクリート運搬時は能力低下、堤体上部通過時の安全性の確保対策の負担も大きい。

**改善後** (略図または写真)



水平型バケツ (試作機)

平坦な場所であれば、通常のダンプトラックからコンクリートを容易に受け取ることができる。